



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 不二サッシ株式会社
 コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土屋 英久
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 濱高 和長

TEL 044-520-0733

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,779	3.0	△554	—	△687	—	△751	—
24年3月期第1四半期	13,380	△1.7	△490	—	△608	—	△701	—

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 △532百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △703百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△7.64	—
24年3月期第1四半期	△7.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
25年3月期第1四半期	74,920	7.9	6,035	7.9	—	—	△0.53	
24年3月期	74,262	9.2	6,920	9.2	—	—	8.54	

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 5,948百万円 24年3月期 6,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	95,000	3.8	2,500	22.1	2,000	22.9	1,500	15.5	—	15.26

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	98,334,867 株	24年3月期	98,334,867 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	63,406 株	24年3月期	57,970 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	98,271,557 株	24年3月期1Q	98,277,944 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、当社グループが主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、建設投資の先行指標である建築着工床面積が小幅ながら増加するなど緩やかな回復傾向にあります。一方、建材以外のアルミ型材や加工品等の分野においては、アルミ加工品・アルミ精密加工品の市場環境の低迷が続いており、今後も需要動向は一進一退の厳しい状況が続くものと思われま

す。このような状況の中、当社グループ(当社および連結子会社)は、「中期経営3ヵ年計画(平成23年度～25年度)」を策定し、グループ収益力と財務体質の強化を図り、持続的な成長を目指すべく、グループ全社一丸となって計画の推進に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高137億7千9百万円(前年同四半期比3.0%増)と増収になりましたが、利益面では営業損失5億5千4百万円(前年同四半期は営業損失4億9千万円)、経常損失6億8千7百万円(前年同四半期は経常損失6億8百万円)、四半期純損失7億5千1百万円(前年同四半期は四半期純損失7億1百万円)と減益になりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

〔建材事業〕

主力の建材事業においては、ビル新築市場は依然として厳しい状況にありますが、震災復旧工事やリフォーム需要等への対応に注力した結果、売上高は前年同期比11.4%増の82億6千5百万円と増収になりました。セグメント損益は改善施策の効果で前年同四半期に比べ1億5千8百万円良化したものの、4億6千7百万円のセグメント損失となりました。

〔型材外販事業〕

型材外販事業においては、アルミ加工品等の市場の低迷が続いており、売上高は前年同四半期比9.9%減の46億6千4百万円、セグメント利益は前年同四半期に比べ1億4千1百万円減の2億4千2百万円となりました。

〔環境事業〕

環境事業においては、震災復旧対応のガレキ処理焼却施設の飛灰処理設備を受注するなど順調に推移し、売上高は前年同四半期比13.7%増の5億7百万円と増収になりました。セグメント損失は1千1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は476億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億2千5百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が63億7千4百万円減少し、現金及び預金が15億7千8百万円、仕掛品が47億6千1百万円、原材料及び貯蔵品が1億4千2百万円増加したことによるものであります。固定資産は272億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億3千2百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億3千万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、749億2千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億5千8百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は537億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ15億3千1百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が25億2千7百万円減少し、前受金が41億3千2百万円増加したことによるものであります。固定負債は151億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千1百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1億8千1百万円減少し、退職給付引当金が1億9千4百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、688億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億4千3百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は60億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億8千5百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失7億5千1百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は7.9%(前連結会計年度末は9.2%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移していることなどから、平成24年5月9日に公表しました予想数値から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,525	11,103
受取手形及び売掛金	20,908	14,534
商品及び製品	1,133	1,241
仕掛品	11,871	16,633
原材料及び貯蔵品	3,066	3,208
販売用不動産	222	222
その他	1,279	1,501
貸倒引当金	△840	△752
流動資産合計	47,166	47,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	35,677	35,654
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,171	△28,272
建物及び構築物(純額)	7,505	7,381
機械装置及び運搬具	44,136	44,122
減価償却累計額及び減損損失累計額	△42,015	△42,063
機械装置及び運搬具(純額)	2,120	2,059
土地	13,166	13,166
リース資産	271	315
減価償却累計額	△114	△117
リース資産(純額)	157	197
その他	14,479	14,451
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,918	△13,614
その他(純額)	560	837
有形固定資産合計	23,511	23,642
無形固定資産		
その他	112	129
無形固定資産合計	112	129
投資その他の資産		
投資有価証券	1,620	1,605
長期貸付金	51	50
繰延税金資産	212	210
その他	2,603	2,554
貸倒引当金	△1,017	△965
投資その他の資産合計	3,470	3,455
固定資産合計	27,095	27,227
資産合計	74,262	74,920

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,095	16,567
短期借入金	24,061	24,226
リース債務	57	59
未払法人税等	152	68
前受金	5,824	9,957
賞与引当金	—	194
役員賞与引当金	3	3
工事損失引当金	260	276
資産除去債務	99	96
その他	2,652	2,290
流動負債合計	52,209	53,740
固定負債		
長期借入金	2,475	2,294
リース債務	113	145
繰延税金負債	207	208
再評価に係る繰延税金負債	430	430
退職給付引当金	11,033	11,228
資産除去債務	182	181
その他	687	654
固定負債合計	15,131	15,143
負債合計	67,341	68,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	814	814
利益剰余金	3,763	2,660
自己株式	△8	△8
株主資本合計	6,279	5,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16	△74
土地再評価差額金	1,488	1,488
為替換算調整勘定	△911	△641
その他の包括利益累計額合計	560	772
少数株主持分	81	87
純資産合計	6,920	6,035
負債純資産合計	74,262	74,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	13,380	13,779
売上原価	11,458	11,835
売上総利益	1,922	1,943
販売費及び一般管理費	2,412	2,497
営業損失(△)	△490	△554
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	41	14
受取保険金	—	13
受取賃貸料	7	7
その他	30	13
営業外収益合計	87	56
営業外費用		
支払利息	164	157
手形売却損	16	13
持分法による投資損失	2	4
その他	21	13
営業外費用合計	205	189
経常損失(△)	△608	△687
特別利益		
固定資産売却益	0	6
その他	0	—
特別利益合計	1	6
特別損失		
固定資産除却損	12	9
投資有価証券評価損	2	—
退職給付費用	10	0
その他	8	1
特別損失合計	33	11
税金等調整前四半期純損失(△)	△640	△692
法人税等	62	48
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△703	△741
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1	9
四半期純損失(△)	△701	△751

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△703	△741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42	△57
土地再評価差額金	△5	—
為替換算調整勘定	47	266
その他の包括利益合計	△0	208
四半期包括利益	△703	△532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△704	△538
少数株主に係る四半期包括利益	0	6

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間より、フィリピン子会社の機能通貨をフィリピンペソから円に変更しております。前連結会計年度において為替換算調整勘定に計上していた△350百万円を利益剰余金へと振替を行っております。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	7,419	5,174	446	13,040	340	13,380
セグメント間の内部売上高又は振替高	62	2,262	—	2,324	698	3,023
計	7,481	7,437	446	15,365	1,038	16,404
セグメント利益又は損失 (△)	△625	383	△4	△246	54	△191

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「各種金属の表面処理」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額
報告セグメント計	△246
「その他」の区分の利益	54
セグメント間取引消去	34
全社費用（注）	△333
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△490

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	8,265	4,664	507	13,437	341	13,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	59	1,886	0	1,945	675	2,621
計	8,324	6,550	507	15,382	1,017	16,400
セグメント利益又は損失 (△)	△467	242	△11	△237	32	△204

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」、「運送」、「保管管理」、「各種金属の表面処理」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額
報告セグメント計	△237
「その他」の区分の利益	32
セグメント間取引消去	31
全社費用（注）	△381
四半期連結損益計算書の営業損失 (△)	△554

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。